

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所の理念を職員が理解し実践につなげることができるような工夫が必要。	職員のスキルアップを図ることができる。	理念をもとに職員全員が理解できるような目標を立て取り組んでいけるようにする。 定期的な社内研修の開催、社外の研修や他事業所との交流などへの参加を進める。	12ヶ月
2	33	入居者の方の高齢化、重度化に応じた介護の方針を具体的に検討していくことが必要。	入居者の方、ご家族の方のニーズを把握することができる。	ケアプランの評価の際や作成の際に重度化した際の対応についても具体的な話し合いを行う。	12ヶ月
3	36 38	人生の先輩として入居者の方一人ひとりの人格を尊重し、職員本位となることなく過ごしていただけるように心掛ける必要がある。	入居者の方一人ひとりが、ご自分のペースでストレスなく過ごすことができる。	日々、どのように入居者の方と接しているか職員一人ひとりが考えながら仕事を行っていく。 入所者の方の気持ちを大切に、入居者の方のペースで過ごしていただけるように職員一人ひとりが心掛けながら仕事を行っていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。